

木曾川水系 郷瀬川・新郷瀬川浸水予想図



位置図

凡例

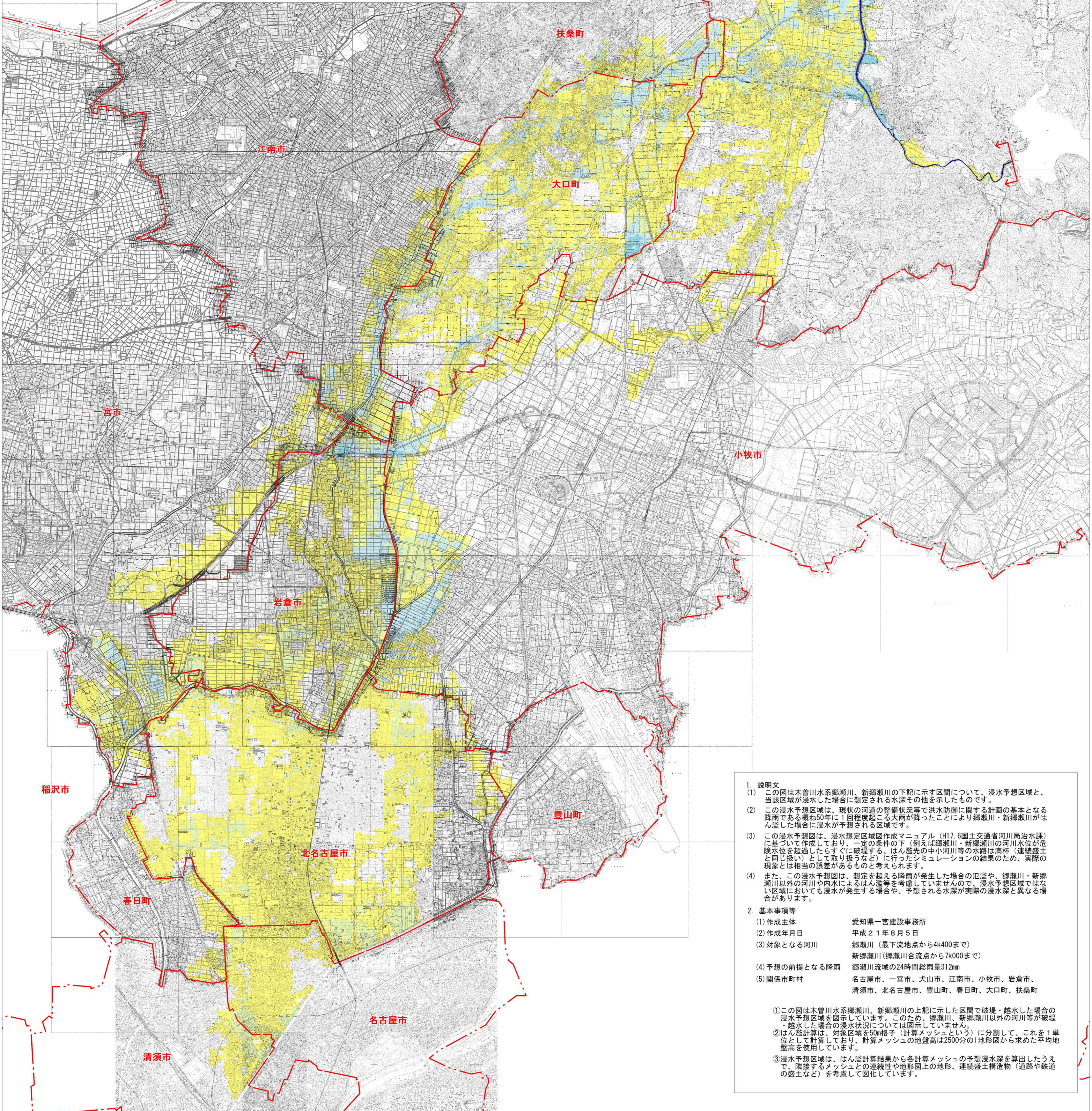
浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域

浸水予想区域の対象となる法河川区間

市町界

0.0 1.0 2.0km
S=1/30,000



1. 説明文

- (1) この図は木曾川水系郷瀬川、新郷瀬川の下記に示す区間について、浸水予想区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
- (2) この浸水予想区域は、現状の河道の整備状況等で洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね50年に1回程度起こる大雨が降ったことにより郷瀬川・新郷瀬川がはん濫した場合に浸水が予想される区域です。
- (3) この浸水予想図は、浸水想定区域図作成マニュアル（H17.6国土交通省河川局治水課）に基づいて作成しており、一定の条件の下（例えば郷瀬川・新郷瀬川の河川水位が危険水位を超過したらずに破壊する、はん濫先の中小河川等の水路は満杯（連続盛土と同じ扱い）として取り扱うなど）に行ったシミュレーションの結果のため、実際の現象とは相当の誤差があるものと考えられます。
- (4) また、この浸水予想図は、想定を超える降雨が発生した場合の氾濫や、郷瀬川・新郷瀬川以外の河川や内水によるはん濫等を考慮していませんので、浸水予想区域ではない区域においても浸水が発生する場合や、予想される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 愛知県一宮建設事務所
- (2) 作成年月日 平成21年8月5日
- (3) 対象となる河川 郷瀬川（最下流地点から4k400まで）
新郷瀬川（郷瀬川合流点から7k000まで）
- (4) 予想の前提となる降雨 郷瀬川流域の24時間総雨量312mm
- (5) 関係市町村 名古屋市長、一宮市長、犬山市長、江南市長、小牧市長、岩倉市長、清須市長、北名古屋市長、豊山町長、春日町長、大口町長、扶桑町長

①この図は木曾川水系郷瀬川、新郷瀬川の上記に示した区間で破壊・越水した場合の浸水予想区域を明示しています。このため、郷瀬川、新郷瀬川以外の河川等が破壊・越水した場合の浸水状況については明示していません。

②はん濫計算は、対象区域を50m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しており、計算メッシュの地盤高は2500分の1地形図から求めた平均地盤高を使用しています。

③浸水予想区域は、はん濫計算結果から各計算メッシュの予想浸水深を算出したうえで、隣接するメッシュとの連続性や地形図上の地形、連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）を考慮して図化しています。

この地図は、名古屋市長、一宮市長、犬山市長、江南市長、小牧市長、岩倉市長、清須市長、北名古屋市長、豊山町長、春日町長、大口町長、扶桑町長の承認を得て、同市町作成の1/2,500都市計画基本図を使用して作成したものです。
 (承認番号 名古屋市(1)指令住都計 第22号) 一宮市(一宮まち発第2号) 犬山市(20犬都第151号) 江南市(江東収第132号)
 小牧市(20小都第1907号) 岩倉市(岩都発第120号) 清須市(21清須都第74号) 北名古屋市(21北都第72号)
 豊山町(20豊都第675号) 春日町(21春建発第54号) 大口町(大都第2085号) 扶桑町(21扶都第284号)